

特集 再考「食と農のまち」②～⑨

第一部 やきそばのまちのこれから

第二部 横手の食を語る特別対談

主な内容

市議会12月定例会市長所信説明ほか ⑩⑪ 市内小・中学生の活躍 ⑫
行政情報便 ⑬～⑮ 地域の話 ⑯ 情報・いどばたプラザ ⑰～⑲
えがおの交差点 ⑳㉑ 読者の声 ㉒ 巧 ㉓ イベントカレンダー ㉔



『食』に伝統と文化あり

『食』は土地の文化を表すもの。特に人生の節目の儀式には、その土地柄の料理が欠かせません。新年を迎えるにあたり「現代の名工」の手による伝統的な『お食い初め』の祝い膳をご用意しました。二の膳に置かれた『歯固め石』にちなみ、佳い年となりますように…。

(写真は女兒の祝い膳、関連記事『巧』25ページ)

第一部

やきそばのまちのこれから



9月の『B・1グランプリinYOKOTE』で、横手やきそばが念願の『ゴールドグランプリ』を獲得。それと同時に『横手市』の名前が一気に全国区となりました。B・1グランプリ後は、さらにマスコミに取り上げられる機会が増え、市内のやきそば店は連日、行列ができるほどの人気ぶりです。地域にとっても大きな経済効果が生まれました。

『食と農からのまちづくり』を進める横手市にとって、いまや、食の旗印、ともいうべき存在となった横手やきそば。B・1がもたらしたもののや、これまでの道のりを振り返りながら、『横手の食』とこれからのまちづくりを考えてみます。

B・1グランプリ直後に行われた『横手やきそば体験』ではやきそば職人が参加者に焼き方を指導

検証

横手やきそばを全国区にした
B・1グランプリ

■空前の横手ブーム到来

B・1グランプリでの優勝（ゴールドグランプリ）効果は絶大で、やきそば店の行列や混雑は9月下旬から11月中旬頃まで続き、老舗や、四天王、店などには県外からの来店客も目立ちました。

また『よこてゴールデン★5』と銘打ち、9月の5連休

に横手を訪れてもらうという取り組みをした結果、B・1の翌日に開催された『山内いものこまつり』の来場者が前年比184%の4万6千人となるなど、数多くの経済効果が確認されました。

■B・1から得た成果

B・1の来場者は、第4回にして26万7千人という史上

最高を記録。これほどの大盛況は、テレビをはじめとしたマスコミの影響力が大きかったわけですが、これは実行委員会が早くから受け入れ態勢を整え、周到な広報活動を行った成果といえます。

また、プレミアム予約券が付いた前売りチケットも功を奏し、横手ならではの地域通貨型の食券方式が高く評価されました。

B・1は、横手の豊かな食文化や地域資源がもつ大きな可能性を、再確認するきっかけとなったと言えます。

今回のB・1グランプリで、B級グルメのパワーを改めて感じましたが、それと同時に官民一体となった横手市民の結束と底力を実感しました。主催する愛Bリーグをはじめ、関係者から「横手のホスピタリティ（おもてなしの心）はすごかった」とお褒めの言葉をいただいたとおり、市としても未体験の来場者があった中で、大きなトラブルもなく2日間を終えられたことは、のべ1,400人のスタッフが、しっかりと自分の責任を果たし、互いに連携した証しだと思います。

地元開催で「横手に行けばもっと美味しい」ということも示すことができました。全国から注目されている今、この機会を逃すことなく、横手を訪れるお客様に宿泊して、より楽しんでもらえる仕掛けを考えながら、せっかくできた「横手ファン」の皆様の期待を裏切らない取り組みを続けていきたいと思います。

今後もファンの期待に応えられる横手に



B・1グランプリ実行委員会
実行委員長 打川 敦さん
社団法人横手市観光協会会長として『B・1グランプリin横手実行委員会』の実行委員長を務め、イベントの全般にわたり指揮。打川自動車株式会社社長。

（社）横手市観光協会では、今回のB・1で生まれた「横手人気」を逃すまいと、2月のかまくら・ぼんでんの時期には横手やきそばとのコラボイベントなどを企画。また、横手駅前再開発でできる交流スペースを活用し、来秋には市内のさまざまな物産、芸能などを集めた交流イベントの開催も検討している。

B・1グランプリinYOKOTEの経済効果

1. B・1グランプリ期間中の観光客消費額
（A・1フェスティバル、C・1カーニバルを含む）
.....12億4,500万円
※B・1グランプリ来場者のアンケートから抽出した1,500人分の結果を基に推計。消費額には、交通費、宿泊費、飲食費、土産代等が含まれる。
2. イベント開催による経費支出5,500万円
3. 今後1年間の観光客増加に伴う消費見込額
.....7億3,000万円以上

※やきそば店の来客数や『やきそば四天王決定戦』等のイベント集客の増加を考慮し、観光客数の増加は1年間で10万人を見込んでいます。県外日帰り客消費額7,324円×10万人で試算。
《試算：横手市総務企画部市長公室》

【参考】『よこてゴールデン★5』ゴールデンデータ
（対象期間：9月19日～23日）

- ◎人気観光施設（秋田ふるさと村、道の駅十文字、道の駅さんない）売上額合計5,209万円
- ◎市内宿泊費（推計）3,255万円
- ◎やきそば店売上額（後半3日間の推計）565万円
- ◎道の駅十文字来場者数（推計）56,000人
- ◎山内いものこまつり来場者数46,000人
- ◎平鹿浅舞八幡神社祭典来場者数18,500人



■B・1グランプリ翌週の週末にできたやきそば店前の行列 ②B・1グランプリでの横手やきそばの盛況ぶり ③中心市街地に大きな人の波ができた ④横手インターチェンジ付近でスタッフが来場者のお見送り…車窓から手を振り返される場面も

初心に返り、やきそばの魅力伝えたい



横手やきそば暖簾会
理事長 伊藤 一男さん
横手やきそば暖簾会発足時から会長に就任し、平成20年10月の協同組合化にともない理事長を務める。福龍店主。

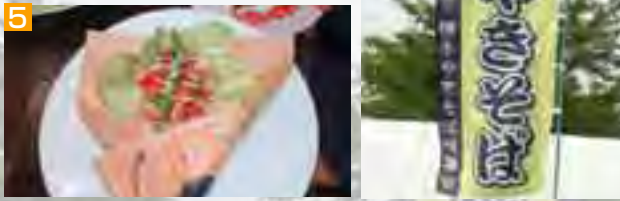
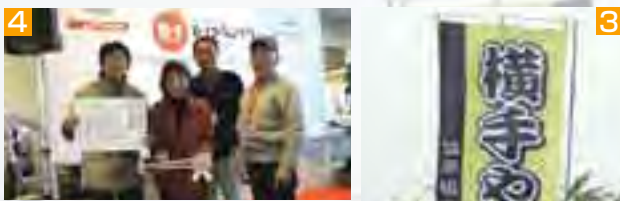
平成12年に『横手やきそば』のPRが始まった当初は、テレビの全国放送に取り上げられたことや、ちょうど当地グルメブームの走りの時期と合致したことから、一気にお客様が増えました。やきそば店の中には、その急激な変化に対応しきれなかった店もあり、せつかくの機運を逃すまいと、翌年に『横手やきそば暖簾会』を旗揚げし、衛生面や接客の改善に努めるとともに、市内外のイベントに積極的に参加し、PR活動を行ってきました。

今は10年前の初心に立ち返り、謙虚な気持ちを思い出す時。B-1への取り組みで強まった会員同士の結束を活かし、横手やきそばの魅力を伝えるためのイベントの開催や、全国の仲間との交流などに取り組んでいきたいと思います。



横手やきそば暖簾会

平成13年6月に、やきそば店約30件が加盟して発足。品質とサービス向上、PRイベントの開催に取り組み、横手やきそばの盛り上げを牽引。現在は旧市内にとどまらず42店舗が加盟。



①屋台のお好み焼き ②やきそば職人養成講座 ③横手やきそば暖簾会ののぼり ④第1回B-1グランプリin八戸では準優勝 ⑤やきそばサンドX ⑥横手やきそば研究会による『横手やきそば』 ⑦横手やきそば四天王決定戦 ⑧横手やきそば関連商品の数々

秋田県内で増え続ける「B級グルメ」

『横手やきそば』が火付け役となり、秋田県内でもご当地グルメでまちおこしに取り組む市町村が増えています。県内の主なご当地B級グルメを紹介します。



横手やきそばの定義

太く真っ直ぐな角麺(ゆで麺)を麺に使用する。

一般的な横手やきそばの特徴

具……一般的にはキャベツと豚挽肉を使用。麺の上に半熟の目玉焼きをのせて、福神漬を添えるのが定番。
ソース…ウスターソースに各やきそば店のオリジナルソースを加える。辛みが抑えられ、やわらかな味わいが特徴。

PR活動を市民からも盛り上げようと、平成13年に『横手やきそば研究会』が発足。さらに、やきそば店も組織づくりに動き、同じ年に『横手やきそば暖簾会』が結成され、市民・業者・行政の3者によるPR体制が整いました。

同じ頃、ご当地グルメでまちおこしを目指す地域が全国に見え始め、富士宮市、太田市との『三国同麺』の調印締結や、愛Bリーグへの参加により『横手やきそば』は、ご当地B級グルメをリードする存在となったのです。

横手やきそば年表

第二次世界大戦後、市内で屋台のお好み焼き屋を営んでいた萩原安治さんが、鉄板を用いた新メニューを模索。市内の製麺業者・石谷由雄さんと共にやきそばに適した麺の開発に取り組む。

1953(昭和28)年頃 横手やきそばの原型が完成し、屋台で販売を開始。
1955(昭和30)年頃 やきそば店が急増。
1972(昭和47)年頃 食品衛生法の改正などを契機にやきそば店が急速に衰退。
2000(平成12)年 旧横手市役所に『横手やきそばプロジェクト推進本部』を設置。
2001(平成13)年 3月『横手やきそば研究会』設立。
2002(平成14)年 7月『横手やきそば暖簾会』設立。
2月、横手やきそば職人養成講座を開き職人の育成を開始。
6月、静岡県富士宮市、群馬県太田市と『三国同麺』を締結。
2006(平成18)年 2月、青森県八戸市で開催された第1回『B-1グランプリ』に参戦し、銀の箸賞(準優勝)獲得。
7月『B級ご当地グルメでまちおこし団体連絡協議会(愛Bリーグ)』が結成され、横手やきそば暖簾会が加盟。
2007(平成19)年 10月『横手やきそばグランプリ決定戦』を開催。
11月、2009年度の『B-1グランプリ』を横手で開催することが愛Bリーグ総会で決定する。
2009(平成21)年 『B-1グランプリinYOKOTE』でゴールドグランプリを獲得。

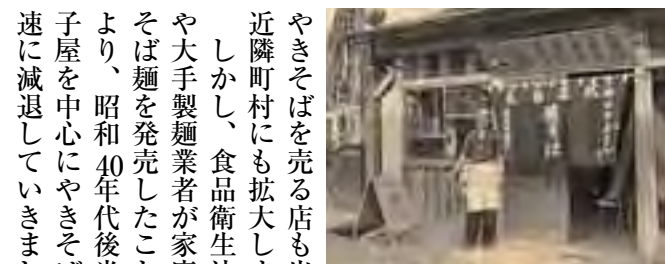
歴史

「おやつから」ご当地グルメへ 「やきそばのまち」までの歩み

■横手やきそばのルーツ

第二次世界大戦直後、旧横手市内で好み焼きの屋台を営む萩原安治さん(埼玉県出身)が、鉄板を用いた新たなメニューを模索したところから、横手やきそば発祥の物語は始まります。

当時、販売単価の安い好み焼きは数少ない子どもたちのおやつ。萩原さんはその流れをくむ食べ物として「やきそば」を思いつき、製麺業者である石谷由雄さんに相談しました。試行錯誤を続ける2人はやきそばに適した麺の開発に数年を費やし、ついに昭和28年にやきそば麺が完成。横手やきそばの原型が販売されました。



横手やきそばの「元祖」とされる神谷本店が中央町にあった昭和30年頃の写真。当時の並やきそばは20〜25円だった。

やきそばは、手頃な値段と美味しさが受けて、爆発的な売り上げを記録。簡単に作れるため同業者も次々に増え、駄菓子屋や民家でも

やきそばを売る店も出現し、近隣町村にも拡大しました。しかし、食品衛生法の改正や大手製麺業者が家庭用やきそば麺を発売したことなどにより、昭和40年代後半、駄菓子屋を中心にやきそば店は急速に減退していきました。

■B級グルメの「走り」に

やきそばが再び脚光を浴びるきっかけは、ほんの小さな気づきでした。新しい特産品を模索していた旧横手市役所で、「横手平鹿で食べられているやきそばは、どうも他地域のやきそばと違うようだ」ということが話題になり、調べてみたところ麺や味付け、具材、調理方法などに特徴があることを確認。『当たり前のこと』と思っていたものが、名物の『原石』となったのです。

平成12年4月、市役所内に『横手やきそばプロジェクト推進本部』が立ち上がり、やきそばをPRするための資料収集が始まりました。10月にはホームページでの情報発信を開始し、『横手やきそば』という名前が初めて登場。この取り組みをマスコミが取り上げたことから、やきそば目当ての観光客や問い合わせが急増してきたのです。

「やきそばのまち」の名前が浸透するにつれて、それまで市役所が中心に行ってきた

ミニ対談

マスコミやお客様から多くのことを学ぶ

平成12年を振り返る

元祖神谷焼きそば屋
大沼 源治郎さん
大沼 憲子さん
初代やきそば担当
坂水 剛さん
(写真右から)



坂水 やきそばのPRのため、手始めにホームページを開設したところ、テレビや雑誌の取材申込みが殺到して、その対応をお願いしましたよね。ご難儀をおかけしました。

大沼 取材は初体験のことばかりでしたし、お客さんも一気が増えて確かに戸惑いはありました。でも、他所から来てくださる方に道案内をしたりすることで、PRの仕方などのいい勉強になりました。観光案内もできるように、自分で田沢湖や角館まで行って所要時間を計ったりもしましたよ。

坂水 やきそば店の皆さんが、お客様に丁寧に接して下さったことが、今の『横手やきそば』を支えているんですよね。

大沼 県外から何度も足を運んでくれる方もいて、励みになります。それも対話を大切にしてきたからこそだと思います。

展開 『横手』を売り込む好機到来 横手やきそばは次なる『進化』へ

■次なるステージへ前進

全国からの注目度が上がり、今や横手市民の財産ともいえる『横手やきそば』。そこで、全国のお客様に喜びを与え続けることを目指し『横手やきそばミッショント推進本部』が立ち上げられました。

その一つめの取り組みは、『横手やきそば道場』による免許皆伝制度です。これは、「いつ何時も美味しく、いつでも身近に、食べていただきたお客様を幸せな気持ちにします」を合い言葉に、横手やきそばの基本は守りながら、

も、お店のオリジナリティを推奨していくものです。また、横手やきそば暖簾会の目印である『のほり旗』の更新などで、正規の横手やきそば提供店を強くアピール。さらに、横手やきそば関連グッズの商品化にも今まで以上に関わりを深めていきます。

これらは、いずれも『横手やきそば』のブランド価値を守り、さらに高めるための取り組み。10年前に見出された『ご当地グルメ』は、横手の名を全国に発信する旗印として、次なるステージに歩みを進めています。

横手やきそばも地産地消へ 『新品目』生まれる可能性も



キャベツ栽培農家
木村 昭男さん
平成18年9月、村東宮農組合を立ち上げ組合長に就任。同21年3月に勤めを辞め専業農家に。仲間と今後の農業を模索中。

B・1グランプリに向けて「横手やきそばに麺以外でも地元のものを」ということで、やきそばに合うキャベツを暖簾会さんと一緒に検討しました。品種選定や栽培方法はまだ改良の途中ですが、今年は5月中旬から11月まで提供しようと、生産体制を整えています。

規格外のキャベツでも品質さえ問題なければ提供できることや、収穫期の雇用創出なども見込めるので、新たな品目として期待できていると思っています。



『地域資源』をさらに輝かせるために

ほんの10年前までは特に意識されていなかった『横手やきそば』という地域資源。それが市民の力によってここまで大きな存在に成長を遂げました。さらに、B・1グランプリを通して、市民の皆さんや関係者が得た連帯感やおもてなしの心などは、これからのまちづくりに大きな財産となるものです。

横手市には、横手やきそば以外にもさまざまな地域資源があります。8つの市町村が合併したことで、さらにその色合いは深まり、まさに『資源素材の宝庫』と言えるまちになりました。

そんな中で、今回の横手やきそばの飛躍は、やきそばが庶民的な食べ物であったこともあり、いわゆる『ご当地B級グルメ』として口コミで広がった人気に、マスコミが注目したことによって火がついたものでした。これが、交流

人口の増加に大きく貢献し、結果としてB・1グランプリという全国規模のイベント開催へとつながったのです。

また、横手やきそばという資源を起点に、提供店同士の連携や関連商品の開発、販売が活性化。さらに、材料となる農産物、加工品の生産や周辺観光、宿泊施設の整備など、今後に向けた産業振興という面でも、大きな可能性を示しています。

その意味では、横手市にはまだまだ光る可能性を持った多くの『原石』が眠っていると考えられ、数多くある地域資源を有機的に結びつけることも必要になってきます。

この度のB・1グランプリの成功という『熱』と『風』を、好機到来を告げる合図にして、『食と農のまち』横手を広く発信していくきっかけとしていかなければなりません。



第二部

横手の食を語る特別対談

『横手』を売り込むためには 物語の幹となる考えが必要

五十嵐市長が秋田市出身の脚本家・内館牧子さんと『食と農からのまちづくり』をテーマに対談を行いました。『横手やきそば』の切り口から、横手の食文化と今後のまちづくりを考える今回の特集。その締めくくりにふさわしく、『味』と『実り』のあるお話をお聞きできました。

横手やきそばは人気絶大

進行 横手市では、食文化から地域の活性化につなげていくという「食と農からのまちづくり」という取り組みをしています。ぜひこの取り組みを多くの人に知って、応援していただきたいと思っています。

内館 今「横手」というと、やきそばのイメージがすごいですよね。
市長 B・1グランプリの影響ですね。

内館 それだけでもすごいことだと思います。なかなか、そういうのもで名前が売れないです。から。
進行 こちらにもそういう情報は伝わっていますか。

内館 もちろんです。テレビでもずっと放送されていましたから。

市長 やきそばは戦後に生まれた庶民的な食べ物で、子どものための食べ物だったんです。ラーメンが1杯50円の時代に、並やきそばが20円で値段が手頃だったんです。

内館 私、3回ほど横手に行ってるんですよ。真夏でもかまくらが見られる…。
市長 かまくら館に行かれたんですか。

内館 はい。2回は仕事で、1回はプライベートで。その時に「とにかく、かまくら館を見よう」と。その頃は、やきそばはまだ騒がれてなかったですね。

食と農からの取り組み

内館 いろんな資料を拝見したんですが、「食で学んで、楽しんで、潤う」という取り組みはよく分かったんですけど、市としては具体的にどんなことをやっているわけですか。

市長 マーケティング推進課を設けて、横手の特徴である農産品や農産加工品を売り込んでいきます。ただ売り込むだけでなく、品質や価格に対する要望をお聞きし、さらにそれを生産者の皆さんにフィードバックすることによって、地域の農業振興につなげていきたいと思っています。っているところですよ。

【脚本家】 内館牧子氏 × 【横手市長】 五十嵐忠悦

【進行役】
佐々木 隆 (市マーケティング推進課長)

【対談会場】
内館牧子事務所 (東京都港区赤坂)





横手市長 五十嵐忠悦

1947年、横手市生まれ。県立横手高等学校、武蔵大学経済学部卒。印刷会社社長を経て、1997年4月に旧横手市長に就任。2005年10月、合併によって誕生した新しい横手市の初代市長に当選し、現在2期目。



脚本家 内館牧子

1948年、秋田市生まれの東京育ち。武蔵野美術大学卒業後、三菱重工業に入社。13年半のOL生活を経て、1988年に脚本家デビュー。代表作に「毛利元就」、「ひらり」、「私の青空」（以上NHK）、「都合のいい女」（フジテレビ）など。現職として（財）日本相撲協会横綱審議委員、東京都教育委員、武蔵野美術大学客員教授、ノースアジア大学客員教授。

内館 ターゲットはどういう人たちですか。
市長 例えばレストランや飲食店、そういうところに商品を納めている卸業者や商社、あとは百貨店などです。
内館 それは、お米だったり、りんごや桃だったり…。
市長 そうです。市内で穫れるありとあらゆるものを。
内館 シシリアンルージュは、美彩館で売っていましたが、買いましたよ。少し高いですけど、皮がブリッブリでとても美味しかったです。
市長 これは、シシリアンルージュを使ったトマトピューレのジュースです。

内館 こんないいものがあるんですか。市長、横手はちょっと宣伝が下手ですよ（笑）。正直言って、横手がりんごの生産量で秋田県内一だなんて、このパンフレットを見るまで知りませんでした。横手というやつぱり「やきそばとかまくら」なんですよ、今のところは。
市長 確かに、食も農もどこにでもあることなので、新しい切り口やキャッチフレーズが必要だと思っています。
やきそばの次をどうするか
内館 秋田のお米はすごく美味しと思うだけに、これを上手に売らないと。レストランに売

演じられなくなる。
市長 なるほど、確かにそのとおりですね。
内館 それと同じで、横手市が何を目指して、何をどう売ろうとしているのか、幹を具体的にすべきだと思います。私が思うには、やきそばは枝葉の部分で、枝葉が先に売れてしまった。でも、枝葉が茂るのは大きな力になる。だから、その幹が農産物だということであれば、その中の何を、どう売りたいのか。それを一口で言えないと、大河ドラマならぶれて失敗する。
進行 横手産といえば第一が米で、次がりんご、その次がしいたけなんです、全体的に市民

が活性化するような幹になるものとなると、難しい部分があります。
内館 しいたけはダイエットにいいし、女性が飛びつくんじゃないかしら。
市長 健康や環境にいいものは人気がありますからね。
内館 それにりんごでしょう。ダイエットにいいものばかりですよ。それに今、玄米の人氣が復活してると言いますからね。発芽玄米のお粥（かゆ）なんかいいと思いますけどね。
発想しだいで素材は光る
内館 方言も使えますよね。パンフレットに「ままけ、まま」



対談に際して持参した横手産の品々。右手前が『とまと大福』、中央が『シシリアンルージュ・ピューレジュース』

「横手ならではの」を見つけていきたいですね。

市長 アイデアがひらめいたんです。甘いものもいいかな。
内館 結構売れているんじゃないですか。あまり高くないですし。食べやすい大きさで洒落（しやうれつ）だし、ちょっとしたお土産にち
市長 アイデアがひらめいたんです。甘いものもいいかな。
内館 結構売れているんじゃないですか。あまり高くないですし。食べやすい大きさで洒落（しやうれつ）だし、ちょっとしたお土産にち

市長 二番煎じ（ふたば煎じ）じゃない「横手ならではの」を、どう見つけていったらいいんでしょうか。
内館 横手は何でもあって豊かなんですよ。とりわけ農産物の中で、一番売れてほしいのはやつぱりお米ですよ。
市長 それはそうです。何といっても量が違いますから。面積が大きいですからね。
進行 ぜひこれから横手を応援していただきたいと思います。今日は本当にありがとうございます。

横手での再会を誓って

内館 横手にもまた行ってみたいです。
市長 ご招待しますので、ぜひ横手にいらしてください。それで、横手を売り込むコンセプトがひらめいたら嬉しいなと思っています。
内館 責任重大だなあ（笑）。何とかひらめかせないと。
市長 ありがとうございます。
進行 ぜひこれから横手を応援していただきたいと思います。今日は本当にありがとうございます。

り込むことも大事だと思いますが、レストランでライスを頼んだときに、それがどのお米かは私たちが分からないわけです。だから、横手の美味しいお米を売り込むのであれば、一般の消費者に買ってもらうようにしないとダメですよ。
市長 確かにそうです。ブランドとして指名してもらえようね。
進行 今のお米の流通は、生産者の方々が農協に出荷して、農協がそれをまとめて売るので、横手産ではなく『秋田の米』として売られているわけです。
市長 農家は作るのはプロですが、どう売るのが課題です。
内館 でも、やきそばがこまで全国区になって、きつと他の地域から見たら羨ましいことではうけけど、実際に横手に行つて、横手のまちでやきそばを食べたことのある人は少ないと思うんですよ。
市長 何とか横手に来ていただくような仕掛けを考えているんですが…。
内館 横手って確かに不便ですけど、不便とか諸々のマイナ要素が売りになる時代でもあるわけですよ。南国なら酷暑も売りになるし、島なら1日に1本しかないバスも、のどかだと喜

ばれる。私、以前に二ツ井町の丸岡町長に『吹雪マラソン』を提案したことがあるんです。そしてたら町長、「何ほ何でも、危険だすべ」って（笑）。
市長 新しい取り組みにいろいろと挑戦してまして、例えばこれなんか…。
内館 パンですか。
市長 これ、しいたけなんです。
内館 えっ！カレーパンかと思つた（笑）。
市長 大きいでしょう。ゼヒステーキにして食べてみてください。こういう特徴のあるものをいろいろと作って、どんどんアピールしていこうと思っているんです。
内館 横手の売りのメインは、農産物になるわけですね。
市長 そうです。米を含む農産品とその加工品ですね。素材は

一級品なので、それをどう加工して売り込んでいくかが大事だと考えています。
物語は真ん中の幹が大事
内館 何で売るかというコンセプトは大事ですよ。NHKの大河ドラマなどでは、脚本を1万枚書くんですよ。その際に、まず「この1万枚の内容を1行で言えるか」って考えるんです。「毛利元就」であれば「何の取り柄もなかった武将が58歳という遅咲きで咲いて中国地方を制した話」というように。これが真ん中に一本の幹としてあれば、その間にどんな枝葉のエピソードがあろうと、登場人物が何百人出てこようと、全部のストーリーがここからぶれない。これがキチツとしてないと、見る側はわけが分からず、俳優さんも



直径15センチもある平鹿産のジャンボしいたけを手取る内館さん。

市議会12月定例会 市長所信説明



※市のホームページに
所信説明の全文を掲
載しています。

主体的な地域づくりや協働意識の形成を推進

新たな地域自治の仕組み作りに着手

横手市議会12月定例会が11月30日から12月18日まで日程で開催されました。五十嵐市長の所信説明の中から、市民の皆さんに関わりの深い内容を中心に、抜粋してお知らせします。

はじめに

市町村合併をしたからと言って、将来がバラ色になるのではないとかねてから申し上げてきました。景気低迷が続き、様々な局面でさらに厳しい状況ですが、こうした中でも市民の皆さんがずっと住み慣れた地域で暮らすことができればよいということが市政の役割であると考えます。

業や、国直轄ダムの整備が凍結され、平成22年度の政府予算案編成に向けて行われた事業仕分けでは、多くの事業が予算圧縮や廃止の方針が示され、市への影響が懸念されます。政権交代は多くの国民が変革を求めた結果であり、事業の見直しや仕組みが変わることは当然ですが、地域にとって必要なものはしっかりと主張してまいります。

「幸せな地域社会」の実現を目指し、①市民との協働により市政を充実させ、市民満足度を高められるような政策を進める「住みやすいまちづくり」の推進、②福祉の向上に努め、すべての市民に「やさしいまちづくり」の推進、③農工商、すべての産業を育成・支援して「活力にあふれた魅力あるまちづくり」の推進、④すべての世代がいきいきと暮らせる「安全安心のまちづくり」の推進、⑤行政組織の経営革新を進め「機能的で効率的なまちづくり」の推進、の5つの方針で進めています。

また、雇用対策、福祉関連予算の増額が見込まれる中、学校建設、まちづくり交付金事業などの大型事業を予定しており、一般会計の予算規模は500億円に迫ると見込んでいます。既存の事業費をゼロベースで見直し、市民の皆さんが抱える諸問題に迅速に対応できるよう、来年度の予算編成を進めてまいります。

調査を実施します。近い将来に要支援等になる可能性がある高齢者を選定し、調査結果の通知などが介護予防事業等の参加率の向上につながるかを検証します。健康の駅推進室では、高齢者の膝痛・腰痛の緩和や転倒・骨折予防のための「健康の駅よこてらくらく体操」を主軸に運動器疾患対策プログラムを実施し、有効性を検証します。

平成21年度事業等の進捗状況

◆新型インフルエンザ対策

国や県との連携により情報収集し、医師会等関係機関の協力を得ながら対応に努めています。10月下旬から始まったワクチン接種では、国の定めた優先接種の対象者に1回当たり千円を助成し、負担軽減を図っており、11月27日からは、中学生以下を対象に集団接種を実施しています。今後とも、うがい、手洗い、マスク着用などの予防の徹底と家庭での健康観察を促し、感

平成22年度予算編成方針

「幸せな地域社会」の実現を目指し、①市民との協働により市政を充実させ、市民満足度を高められるような政策を進める「住みやすいまちづくり」の推進、②福祉の向上に努め、すべての市民に「やさしいまちづくり」の推進、③農工商、すべての産業を育成・支援して「活力にあふれた魅力あるまちづくり」の推進、④すべての世代がいきいきと暮らせる「安全安心のまちづくり」の推進、⑤行政組織の経営革新を進め「機能的で効率的なまちづくり」の推進、の5つの方針で進めています。

また、雇用対策、福祉関連予算の増額が見込まれる中、学校建設、まちづくり交付金事業などの大型事業を予定しており、一般会計の予算規模は500億円に迫ると見込んでいます。既存の事業費をゼロベースで見直し、市民の皆さんが抱える諸問題に迅速に対応できるよう、来年度の予算編成を進めてまいります。

◆介護予防モデル事業の実施

今年度から3年間、厚生労働省のモデル事業として介護予防実態調査分析支援事業に取り組みます。高齢者の自立した生活に資するため、地域包括支援センターでは高齢者の生活機能を把握するための

◆ごみ処理統合施設整備事業

ごみ処理統合施設の必要性は十分に認識されながらも、近隣への設置に対する不安や反対の意見が多く、ご協力をいただくことは極めて困難な状況であり、現在の選定方針を断念せざるを得ないと判断しました。今後、選定エリアを市内全域とし候補地の選定作業を進めてまいります。

◆大森地域学童保育施設開所

8月に着工した大森小学校併設の学童保育施設建設工事がこのほど完了し、学童保育「おおもり」及び「はくさん」を統合し、定員を30人の新たな学童保育「おおもり」として

12月から開所します。運営は社会福祉法人大森保育園に委託し、児童の放課後の安全確保と、保護者が安心して働くことができる環境づくりに貢献できると考えています。

◆横手駅周辺地区の整備

10月1日に、JR東日本と東西自由通路や橋上駅舎の建築工事の費用負担等を定める協定を結び、12月に仮事務所の建築、3月には仮駅舎の建築に着手します。市街地再開発事業は、銀行棟が完成し、バスターミナルは1月、集合住宅棟は2月、高齢者住宅棟は3月の完成に向けて、順調に建築工事が進んでいます。

所及び浄水方式等の検討を進めています。建設候補地については4カ所を選定し、所定事項を比較検討しており、浄水方式については横手川の表流水を水源としているため、集中豪雨や雪解け時の濁り水対策など、水質に適した浄化方式を選定するため、安全性や経済性などの比較を進め、安全でおいしい水の安定供給を目指してまいります。

◆小中学校統合計画

来年度開校予定の十文字地区中学校の統合は、十文字中学校の校舎増改築工事、第二体育館新築工事及び校地内道路等改良工事に着手し、施設整備は順調に進んでいます。

平成24年度開校予定の西部地区中学校は、地権者のご理解、ご協力により大雄字藤巻西地内に学校用地を取得することができました。市内全域に学校名を募集し、関係中学校の教職員で組織する西部地区中学校検討委員会の意見、要望を考慮しながら、校舎建設に向けた基本設計及び実施設計業務を発注しました。

石川耿一副市長が退任

石川耿一副市長が、12月5日で4年間の任期を終え、退任しました。

石川氏は、市内の酒造会社社長を経て平成13年6月から旧横手市収入役を務め、合併後の同17年12月6日に助役に就任。その後、同19年4月に地方自治法の改正にともない副市長を務めました。



退任した
石川耿一副市長

8人の区長が退任

12月31日をもって、8人の区長(自治区長)が退任しました。今年3月末まである各自治区の区長には、退任する区長が職務代理者を指名する定めとなっているため、次の方々が一月一日から区長職務代理者に就きました。

- ◆横手自治区 石山 昭一 (横手地域局次長)
- ◆増田町 千田 幸咲 (増田地域局次長)
- ◆平鹿町 原 ヨシミ (平鹿地域局次長)
- ◆雄物川町 柴田 清治 (雄物川地域局次長)
- ◆大森町 米山 隆 (大森地域局次長)
- ◆十文字町 近 潤行 (十文字地域局次長)
- ◆山内 藤田 茂 (山内地域局次長)
- ◆大雄 鈴木 康和 (大雄地域局次長)

公平委員に近江直人氏を再任 新しい教育委員に二階堂衛氏

任期満了となった公平委員に、近江直人氏(43歳・横手)が議会の承認を得て再任されました。

また、1名の欠員となっていた教育委員には、12月9日、二階堂衛氏(46歳・増田)が就任しました。

今議会に提案された主な一般会計補正予算

■一般会計補正額	30億9,511万8千円
◎主な補正予算	
●障がい者自立支援介護給付費	9,989万8千円
●社会福祉施設整備事業補助金	7,275万円
●介護保険事業特別会計繰出金	2,425万6千円
●一般扶助費	1億5,120万円
●病院事業繰出金	7,377万3千円
●森林組合出資金増資事業	426万2千円
●工業振興対策費	1,734万3千円
●横手駅前活性化対策費	2億3,660万円
●小学校大規模改造事業	8億8,409万6千円
●中学校大規模改造事業	11億4,868万9千円
●西部地区中学校統合事業	2億4,895万5千円
■補正後の予算総額	535億6,184万5千円

今年度、各大会において横手市の児童・生徒が好成績を残し、その実力を全県にアピールする結果となりました。ここでは、全県優勝選手および東北大会出場を果たしたみなさんをご紹介します。

全県中学新人戦 陸上競技

○ジュニアオリンピックとは…
日本オリンピック委員会後援の、オリンピック選手育成を目的とした小中学生中心のスポーツ大会。陸上競技大会は、クラスA(中学3年)・クラスB(中学2年)・クラスC(中学1年)ごとに、毎年10月末に行われる。



萩原 和さん
(横手清陵学院中)

- ◆全県中学新人戦 2年100m第1位
- ◆第40回ジュニアオリンピック(JOC) 陸上競技大会 クラスB100m第3位



男子共通4×100mリレー 横手清陵学院中



男子 走り高跳び
藤原 勇斗さん
(増田中)



女子1年4×100mリレー 横手清陵学院中



女子 走り幅跳び
高橋 英里さん
(雄物川中)

スポ少



大雄卓球スポ少
第32回 秋田県スポーツ少年団卓球大会 優勝



十文字第一小学校
第38回 マーチングバンド・バトントワーリング東北大会出場



平鹿中学校
第22回 全日本マーチングコンテスト東北大会出場

バンド・マーチング



朝倉小学校
第28回 全日本小学校バンドフェスティバル 東北大会出場



吉田小学校
第28回 全日本小学校バンドフェスティバル 東北大会出場

美しく咲く花に思いを込めて

第4回「押し花に心をそえて」コンテスト入賞作品

『たいゆう緑花園』の花を押し花にし、心に残る一言を書き添える『押し花に心をそえて』コンテストの入賞作品が決定しました。

今年は県内外から97点の応募があり、11月14日の審査会で、大人の部、小人の部でそれぞれ特選1点、準特選1点、

入選3点が選ばれました。

今年で4回目を迎える同コンテスト。すべての応募作品は12月から約1年間『ゆとりおんだ雄』に展示していますので、美しく咲き続ける押し花をぜひご覧ください。また、横手市ホームページにも掲載しています。

大人の部

特選 永田恵子さん(湯沢市)



小人の部

特選 滝澤涼太さん(横手市)



準特選 近江弥斗さん(横手市)



農業

農業委員会委員の選挙権を有する方は
期限までに申請書を提出ください

農業委員会委員の選挙権をお持ちの方は、毎年、市の選挙管理委員会へ『農業委員会委員選挙人名簿登載申請書』の提出が必要です。該当する方は、市から送付された申請書に必要事項を記入の上、同封の返信用封筒に入れて郵送してください(各地域局産業振興課へ提出いただいても構いません)。

なお、該当する方で、まだ市から申請書が届いていない場合は、至急、下記へお問い合わせください。農業委員会委員の選挙人名簿は、この申請に基づいて作成されますので、期限までの申請をお願いします。

- ◆提出期限 1月10日(日)必着
※土日は各地域局日直担当へ
- ◆提出方法 各地域局産業振興課へ郵送、または直接提出ください。
- ◆問合せ 各地域局農業委員会事務局担当
横手 ☎32-2718 増田 ☎45-5515
平鹿 ☎35-2172 雄物川 ☎22-2187
大森 ☎26-2117 十文字 ☎42-5116
山内 ☎53-2934 大雄 ☎52-3913

選挙

選挙啓発ポスター展を開催します

市内の小中学校から応募があった『平成21年度明るい選挙啓発ポスター』の全国表彰作品など、優秀作品30点を展示します。

- ◆期 間 1月6日(水)～12日(火)
- ◆場 所 かまくら館
- ◆問合せ 市選挙管理委員会(平鹿庁舎内) ☎35-2126

●財団法人明るい選挙推進協会会長賞・都道府県選挙管理委員会連合会会長賞 秋田県入選



十文字中学校1年
柴田理那さんの作品



平鹿中学校2年
加藤いずみさんの作品

統計

2010年世界農林業センサス
2月1日に実施されます

農林業センサスは5年に一度、全国一斉に農林業や農山村の実態を調べ、国や地方の農林業施策の企画・推進に役立たせるための大切な調査です。

農業や林業を行っている農家や林家、法人などを対象とした調査です。1月下旬から調査員が伺いますので、みなさんのご理解・ご協力をお願いします。

【主な調査項目】

- ①世帯員の就業状況
- ②農地や山林の面積
- ③農業・林業の労働力
- ④作業委託状況
- ⑤農産物・林産物の生産・販売状況など

- ◆問合せ 市総務企画部経営企画課(本庁南庁舎) ☎35-2164または、各地域局地域振興課



子育て

平成22年度学童保育利用申込開始のお知らせ

～現在利用中の方も
申し込みが必要です～

申込み
1/29(金)
まで

学童保育（児童クラブ）は、小学校の放課後や休業日に保護者が仕事等の理由でいない家庭を対象とし、子どもたちへの安全な生活の場の提供と健全育成、そして保護者の皆さんに安心して仕事等を続けていただくことを目的とした施設です。

- ◆対象者

小学4年生までの児童で、放課後や学校休業日に家族が仕事等の理由で家庭にいない児童
- ◆実施日

日曜日、祝日、年末年始を除く毎日
- ◆時 間

放課後～午後7時（土曜日・学校休業日は午前7時30分から。ただしクラブにより異なります）
- ◆利用料※複数入所の2人目以降とひとり親家庭の児童は半額

・通年利用＝月額5,000円

・長期休みのみ利用＝7,000円×日割計算
- ◆申込方法

下記担当課に備え付けの申込用紙に記入し、同居の家族等の勤務証明を添えて提出してください。
- ◆申込期間

1月4日(月)～29日(金)
- ◆注意事項

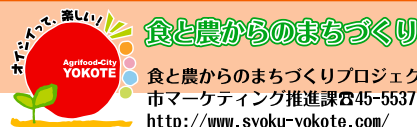
・申し込みが定員を上回った場合は、家庭の状況等で判断しつつ、学年の低い児童を優先します。

・同じ小学校区に複数のクラブがある場合は、登録クラブを調整させていただくこともあります。



小学校区	名 称	実 施 場 所	定員	各地域の担当課（申込先）
横手南小	学童保育「みなみ」	横手南小学校	20人	横手地域局福祉課 ☎32-2710
	学童保育「わんぱく」	わんぱく館	60人	
朝倉小	学童保育「あさくら」	あさくら館	60人	
	学童保育「あさくらキッズ」	朝倉小学校	60人	
旭小	学童保育「ピノキオ」	朝日が丘児童センター	40人	
	学童保育「あさひ」	旭ふれあい館	30人	
栄小	学童保育「さかえ」	さかえ館	30人	増田町総合子育て支援施設 ☎45-4637
増田小	学童保育「すまいるキッズ」	増田町総合子育て支援施設	35人	
	学童保育「ますだキッズ」	増田町多目的研修センター	20人	平鹿地域局市民福祉課 ☎24-1114
浅舞小	浅舞児童クラブ	浅舞小学校	30人	
醍醐小	醍醐児童クラブ	醍醐小学校	30人	
吉田小	児童クラブ「どんぐりっこ」	吉田公民館	30人	
雄物川北小	沼館学童クラブ	旧後藤工業（縫製工場跡地）	25人	雄物川地域局市民福祉課 ☎22-2156
大森小	学童保育「おおもり」	学童保育「おおもり」（大森小敷地内）	30人	大森地域局市民福祉課 ☎26-2115
十文字第一小	第一小なかよし学級	十文字文化センター	50人	十文字地域局市民福祉課 ☎42-5113
	さくらんぼ学級	十文字卓球場	10人	
十文字第二小	第二小なかよし学級	十文字第二小学校	15人	
植田小	あおぞら学級	植田小学校	10人	
睦合小	睦小なかよし学級	睦合小学校	10人	山内子育て支援センター ☎53-2172
山内小	なかよしクラブ	山内小学校	20人	
阿気小・田根森小	こどもセンター	大雄子どもセンター	30人	大雄地域局市民福祉課 ☎52-3905

私たち、チーム・プラスY



食と農からのまちづくりプロジェクト
市マーケティング推進課 ☎45-5537
http://www.syoku-yokote.com/

みなさんから届いたチーム・プラスY『宣言』をご紹介します。
「県内外に畜産物のブランド化(特に和牛)を進めます。横手産の食材を活用しお客様に提供します!」【横手かまくらミート】
「活字やブログ、料理教室などを通じて、横手産、の素晴らしさを沢山のの人に伝えます!」【あきた野菜果物研究舎】
「食育と雇用拡大の農ビジネスを応援します!」【横手市横手消費者の会】

下水道

下水道等使用料改定(統一)
説明会を開催します

公共下水道および集落排水施設の使用料改定についての説明会を行います。お住まいの地域にかかわらず、どなたでも参加できます。

◆期日・場所

地 域	期 日	場 所
平 鹿	1月13日(水)	平鹿生涯学習センター(浅舞公民館)
横 手	1月14日(木)	かまくら館
横 手	1月15日(金)	あさくら館(朝倉公民館)
増 田	1月18日(月)	増田地区多目的研修センター
山 内	1月19日(火)	山内公民館
十文字	1月20日(水)	十文字文化センター
雄物川	1月21日(木)	雄物川コミュニティセンター
大 森	1月22日(金)	大森コミュニティセンター
大 雄	1月25日(月)	大雄交流研修館(ふれあいホール)

- ◆開催時間 ※1日2回行います
- ①午後2時～3時、②午後7時～8時

- ◆問合せ
- 市上下水道部下水道管理課 (山内庁舎内) ☎35-2174

農業

平成22年分 農業用軽油引取税免税証の交付申請を受け付けます

◆申請受付日程

期日	地 域	対象地区	時 間	場 所
1/12 (火)	大 森	大森全域	9:30～11:30 13:00～15:00	大森地域局3階 会議室
1/13 (水)	十文字 増 田	十文字、三重 植田、睦合、増田全域	9:00～11:30 13:00～15:00	十文字地域局2階 第1会議室
1/15 (金)	大 雄	田根森、八柏 阿気、田村、新町、宮田	9:30～11:30 13:00～15:00	大雄農業団地センター 3階大会議室
1/27 (水)	雄物川	沼館、館合、大沢 福地、里見、谷地	9:30～11:30 13:00～15:00	雄物川地域局2階 大会議室
1/29 (金)	平 鹿	醍醐、下鍋倉、吉田 浅舞、樽見内	9:30～11:30 13:00～15:00	平鹿生涯学習センター 多目的ホール1
2/3 (水)	横 手 山 内	横手全域、山内全域	9:30～11:30	秋田県平鹿地域振興局 3階大会議室

- ◆問合せ 県平鹿地域振興局県税部課税課 ☎32-0590

◆必要な書類

- ①免税軽油使用者証（すでに交付を受けている方のみ）
- ②農業委員会の耕作面積の証明書
- ③使用機械の所有証明書（契約書、納品書等。新規に申請する方および機械を更新した方のみ）
- ④免税軽油の引取を証明する書類（納品書、購入証明書等）
- ⑤免税軽油の引取および使用状況の報告書（用紙がない場合は、会場で記入できます）
- ⑥誓約書（会場で記入・押印）
- ⑦秋田県証紙（1件につき400円。新規申請、使用者証の更新の方）
- ⑧印鑑（共同申請の場合は全員の印鑑が必要です）

市長面会日のお知らせ

- ◆日 時／1月27日(水)午前9時～10時30分
- ◆申込期限／1月22日(金)※1人につき15分程度
- ◆申込み・問合せ／市総務企画部市長公室秘書担当
☎35-2111内1033、1034

固定資産税5期・国民健康保険税7期
介護保険料7期・後期高齢者医療保険料7期
※年金天引きでないもの

◆納期限は2月1日です◆

納期限を過ぎる場合は納税相談にお越しください。
市財務部納税課(横手庁舎) ☎32-2518

講座 横手市民『食のアカデミー』
座 地産地消料理講習会 1 月期
シシリアンルージュと野菜を
たっぷり使った鍋で、心も体も
温まりませんか。
日時／1月13日(水)午前11時
～午後1時30分
場所／大雄ふれあいホール
定員／先着20人
参加費／500円(材料代)
申込開始／1月5日(火)午前
9時
申込み／よこて『食のアカデ
ミー』 ☎35・2193

**募集 平成22年度『フロンティ
ア農業者研修生』を募集**
県の農業試験場などで農業技
術を習得し、就農に生かそうと
する農業研修生を二次募集しま
す。募集コースが制限されま
すので、お問い合わせください。
研修期間／1年11か月(平成
22年4月～24年2月)

**募集 都市計画道路『中央線』の
らせ 事業説明会を開催します**
「一回目、あさくら館会場」
日時／1月20日(水)午後7時～
「二回目、横手中央公民館会場」
日時／1月21日(木)午後7時～
問合せ／市建設部都市整備課
☎42・5120

募集 ホストファミリーを募集
明海大学(千葉県浦安市)に通
うアジアからの留学生が横手市
を訪れます。日本語を話せま
すので言葉の心配はいりません。
ホストファミリーを体験し、気
軽に国際交流をしてみませんか。
受入期間／2月13日(土)～15
日(月)の2泊3日
募集定員／10家族程度
申込期限／1月29日(金)
申込み／市総務企画部男女共
同参画・市民協働推進室 ☎3
5・2158

情報 information

募集定員／全県で8人
受験資格／①新たに農業を始
めようとする方、または農業
で自立しようとする意欲が高
く、研修修了後の就農が確実
と見込まれる方②申請時40歳
未満の方③学校長または農協
組合長等の推薦が得られる方
書類提出期限／1月15日(金)
問合せ／市産業経済部農政課
☎45・5522

1 月に市内で行われる伝統行事

比叡山神社大松明 (山内)
■1月1日(金) 午前0時～
長さ約5メートルの大松明を燃やし、1年の吉凶を占います。
◆場 所／比叡山神社境内(山内浅地区)
◆問合せ／浅大松明保存会 会長 伊藤茂光さん ☎53-2359

二井山裸参り (雄物川)
■1月7日(木) 午後7時～
山伏信仰の修験道場として開かれた二
井山の湯殿神社で、400年以上前から荒行
として続いている『裸参り』。1年間の無
病息災を祈願し、冷水をかぶって身を清
めます。
◆場 所／湯殿山神社(雄物川町二井山地区)
◆問合せ／雄物川郷土資料館 ☎22-2793

百万遍念仏講 (山内)
■1月11日(月) 午前8時30分～
200年ほどの歴史がある行事。地区の
3カ所の入り口で長さ約10メートルの大
きな数珠を輪になってたぐり寄せながら
念仏を繰り返し唱え、1年間の無病息災
を願います。数珠が1周すると1万回唱えたとなし、百
周させることから「百万遍」と呼ばれています。
◆場 所／山内南郷三ツ屋地区
◆問合せ／山内地域局産業振興課 ☎53-2934

たいまつ焼き (平鹿)
■1月15日(金) 午後6時～
上醍醐・金屋地区に江
戸時代から続いている小
正月行事です。かつて上
醍醐に刀鍛冶、金屋に弓
矢職人がいて、どちらも
火の神を祭り、たいまつ
を焼いて参拝しあったの
が始まりで、無病息災・五穀豊穡を祈願します。
この行事は女人禁制とされ、女性はたいまつはもちろん、
材料となるわらにも触れてはならないとされています。
◆場 所／平鹿町上醍醐・金屋地区
◆問合せ／平鹿町観光協会(平鹿地域局産業振興課内)
☎24-1118

三助稲荷神社梵天奉納 (大森)
■1月17日(日) 午前10時～
商売繁盛、五穀豊穡、家内安全の3つを助ける、という
意味を持つ三助稲荷神社。各地区から梵天が集結し、男衆
が勇ましい掛け声をあげ、われ先にと拝殿に駆け込みます。
その後、恵比寿俵のもちやあ
め、ミカン、小銭などが振舞わ
れ、そのもちを食べると無病息
災、梵天に用いた布を腹帯にす
ると安産がかなうと伝えられて
います。
◆場 所／三助稲荷神社(大森町川西地区)
◆問合せ／大森地域局産業振興課 ☎26-2117

Topics

美味しい横手産りんごをPR

■兵庫県でりんご『配布会』と『販売対策会議』
12月2日、横手産りんごの販売促進とPRを目的に、
市とJA秋田ふるさとが企画した『りんご配布会』が兵
庫県の姫路市立中央保育所で開催されました。五十嵐市
長は「寒さに耐えた美味しいりんごを食べてください」とあいさつし、園児一人ひとりにりんごを手渡しました。
また、市長は同JAがりんごの約50%を出荷する関西
地区市場の関係者が集まった『JA秋田ふるさとりんご
晩成種販売対策会議』にも出席。横手産りんごのさらなる
販売促進をお願いしました。



園児にりんごをプレゼントする市長と全農秋田のミス・フレッシュ

かわいいせっけん、使うのが楽しみ！

■栄公民館で『デコパージュせっけん作り』(横手)
12月10日、栄公民館で“ケマージュ”という特殊なの
りを使って、紙ナプキンなどの絵柄をせっけんに貼り付
けて作る“デコパージュせっけん”作りが行われました。
これは、家庭で眠っている固形せっけんを利用してもら
うことを目的にしたもので、同館主催の婦人教養講座が
企画。参加者は絵柄の組み合わせ
を楽しみながら、次々と個性的な
せっけんを作り上げていました。
◆問合せ／栄公民館 ☎33-5320



せっけんに合わせて、絵柄を丁寧に貼り付ける婦人教養講座のみなさん

目指せ！そば打ち職人

■そば打ち体験(十文字)
12月13日、十文字第二小学校で6年生とその父兄を対象に『そば打ち体験』が行われました。これは、地域で
栽培されているソバを広く知ってもらおうと、十文字地
域の小学生を対象に横手市農業近代化ゼミナールが主催。
児童らは、講師を務めた同ゼミナール会員から、市内
でのソバ栽培の状況などの説明を聞いた後、そば打ちに
挑戦しました。「そば打ちは、こねたり切ったりするの
が難しかった」「美味しいそばができて楽しかった」な
どと、自分が作ったそばに大満足の様子でした。



そば打ちを指導する農近ゼミ会員(上)、試食(左)、そば粉をこねる様子

‘芝桜、色の灯りが輝く (大森)



大森地域の冬の風物詩となった『けやき並木のイル
ミネーション』点灯式が、12月12日に開催されました。
当日はあいにくの天候にもかかわらず、多くの親子
連れなどが訪れ、声を合わせて点灯のカウントダウン
を行いました。この芝桜をイメージした優しいピンク
の輝きは、1月11日まで楽しむことができます。

東北農村青年会議意見発表で最優秀賞



11月に開催された第40回東北農村青年会議の意見
発表に出場した、横手市農業近代化ゼミナール会員の
小原諭さんが、12月11日に同ゼミナール役員と共に市長
へ結果報告のため来庁。『Aターンの向こう側』と題
し、果樹栽培の取り組みや仲間づくりの発表が評価さ
れたもので、全国大会に出場が決定しています。

いどばたプラザ

idobata plaza

囲碁入門教室
日本棋院所属のプロ棋士から指導が受けられます。
●日時／1月9日(土)～10日(日)、①小中学生の部・午前10時～11時30分、②高校生以上の部・午後1時～3時
●場所／雄物川コミュニティセンター ●対象者／小中学生、高校生以上 ●参加費／無料 ●問合せ／市教育委員会 生涯学習課 ☎22-2155

南部シルバーエリア料理教室『和風韓国料理』
●日時／1月16日(土)午前9時50分～ ●内容／ビビンバ、ナムルなど ●参加費／1,000円 ●定員／20人 ●持ち物／エプロン、筆記用具 ●申込期限／1月12日(火) ●申込み／南部シルバーエリア ☎26-3880

ディンプルアート(ステンド風 不思議塗り絵)教室
●日時／1月16日(土)・1月21日(木)、午後1時～ ●場所／醍醐公民館 ●参加費／2,500円(材料代、飲み物・お菓子代) ●定員／各10人程度 ●問合せ／ディンプルアート秋田県南事務局 戸さん ☎25-3560

自然を愛する皆さんの集い
●日時／1月17日(日)午後1時開演 ●場所／煉瓦屋(寿町) ●内容／意外と知らない日本語のからくり講座等 ●参加費／800円(軽食付) ●問合せ／煉瓦屋 ☎33-2811

とっぴんばらりのブー『第101回昔語りの会』
●日時／1月23日(土)午後1時30分～ ●場所／こうじ庵(鍛冶町) ●問合せ／尾形さん ☎32-0630

『冬となかよし』～雪遊びを皆で楽しもう～
●期間／2月6日(土)～7日(日)1泊2日 ●場所／保呂羽山少年自然の家 ●対象者／小学生 ●定員／40人 ●申込期限／1月26日(火) ●申込み／保呂羽山少年自然の家 ☎26-6011

ウィンターコンサート『音楽チャンプルー』
秋田大学から音楽隊がやって来る！
秋田大学の4つのサークルが一堂に集う、コンサートを開催します。ポップス・アニメ映画ソング・民俗音楽など、1日でいろんなジャンルの音楽を楽しめます。
皆さん、ぜひお越しください。
◆日時／1月30日(土)午後1時～4時
◆場所／雄物川コミュニティセンター
◆問合せ／市総務企画部 市長公室 ☎35-2189

平成22年 横手市消防団出初式日程			
地域	期日	時間	観閲および式典会場
平 鹿	1月3日(日)	13:00 13:40	観閲 生涯学習センター前 式典 生涯学習センター
増 田	1月4日(月)	13:10 14:30	観閲 ふれあいプラザ駐車場 式典 ふれあいプラザ
雄物川	1月5日(火)	9:50 10:00	観閲 雄物川体育館 式典 雄物川体育館
大 森	1月5日(火)	9:25 10:00	観閲 大森庁舎前 式典 コミュニティセンター
十文字	1月5日(火)	9:10 10:00	観閲 十文字幸福会館 式典 十文字文化センター
山 内	1月5日(火)	9:15 10:00	観閲 山内体育館 式典 山内体育館
大 雄	1月5日(火)	10:15 10:30	観閲 大雄庁舎前 式典 大雄交流研修館
横 手	1月6日(水)	9:30 10:00	観閲 中央通り 式典 横手市民会館

◆問合せ／市総務企画部 総務課 防災安全担当 ☎35-2161
または、各地域局地域振興課

お知らせ 秋田県の最低賃金が改正
らせされています
県内全ての労働者に適用される最低賃金は、平成21年10月1日から『時間額632円』に改正されています。使用者も労働者も必ず確認してください。
◆問合せ／秋田労働局賃金室 ☎018・883・4266
◆問合せ／横手税務署 ☎32・6090

お知らせ 所得税・消費税の確定申告
らせは『e・Tax』で！
2月16日(火)から始まる平成21年分の確定申告手続きは、インターネットの『e・Tax』を利用してください。また、横手税務署での申告受付は2月1日(月)から始まります。
◆問合せ／横手税務署 ☎32・6090

募集 自衛官を募集します
募集種目／予備自衛官補
受付期間／1月上旬～4月中旬
受験資格／「一般」18歳以上34歳未満、「技能」18歳以上、技能に応じ53・55歳未満
試験日／4月中旬～下旬
申込み／自衛隊横手地域事務所 ☎32・3920

募集 歩くスキーのつどい
速さを競う『速さにチャレンジ部門』と自分のペースで楽しむ『ゆつくりエンジョイ部門』の2部門があります。貸出用のスキーも用意しています。
●日時／1月23日(土)午前8時30分受付
●場所／羽後カントリー倶楽部、大森多目的広場特設コース
●参加費／無料
●申込期限／1月15日(金)
●申込み／大森生涯学習センター ☎26・4073

講座 おもちを使ったイタリアン教室
お餅を使って、創作イタリア料理を作ってみませんか。
●日時／1月28日(木)午後6時30分～8時30分
●場所／女性センター
●講師／『バル・パサポルテ』チーフ 古屋幸氏
●定員／一般女性18人(先着順)
●参加費／500円(材料代)
●申込開始／1月6日(水)午前9時～
●申込み／女性センター ☎33・3995、32・3137

相 横手市雇用創出協議会
就業や進路、起業、創業などの個別相談を受け付けています。希望の方は、事前に電話などで申し込んでください。
◆申込み／横手市雇用創出協議会事務局(市商工労働課内) ☎45・3990

相 横手市観光協会
◆申込み／横手市観光協会 ☎3・7111

募集 『かまくら館ふれあい事業』
平成22年4月から9月までの期間、かまくら館を会場に地域の皆さんから楽しんでいただける事業を対象として、横手市観光協会が共催し、かまくら館の使用料を補助する事業です。これまで作品展や演劇、コンサートなどを行っています。
◆申込期限／2月10日(水)
※申込書は、かまくら館1階事務室か横手市観光協会ホームページから入手できます。
◆申込み／横手市観光協会 ☎3・7111

お知らせ 不要なカレンダー・書き損じハガキを譲りください
横手ユネスコ協会では、第27回『国際交流カレンダー』を送る会を開催します。この会では、平和と文化の架け橋にと、市民の皆さんから寄贈されたカレンダーの中から日本色豊かなものを選び、海外10カ国24団体に送っています。また、『寺子屋運動』として書き損じハガキも収集しています。家庭に余分なカレンダーや書き損じハガキがある方は、ぜひお譲りください。
◆問合せ／秋田県立大学アドミニストレーション ☎018・872・1535

相 中小企業緊急雇用安定助成金に関する無料相談会
社会保険労務士が中小企業緊急雇用安定助成金に関する無料相談会を行います。事前に予約をしてお越しください。
【横手商工会議所会場】
◆開催日／1月7日(木)・2月4日(木)・3月4日(木)
【平鹿中央商工会会場】
◆開催日／1月28日(木)・3月25日(木)
【商工会連合会会場 神明町】
◆開催日／2月25日(木)
◆時間／午後1時～5時
◆申込み／秋田県社会保険労務士会 県南支部 ☎0187・63・4313

相 横手市雇用創出協議会
就業や進路、起業、創業などの個別相談を受け付けています。希望の方は、事前に電話などで申し込んでください。
◆申込み／横手市雇用創出協議会事務局(市商工労働課内) ☎45・3990

相 横手市観光協会
◆申込み／横手市観光協会 ☎3・7111

お知らせ 大学入試センター試験
平成22年度大学入試センター試験が横手高校を会場に実施されます。試験実施には静かな環境が必要です。特に英語のリスニングテスト時間帯は、近隣の騒音を控えていただきますようお願いいたします。
また、会場付近は大変な混雑が予想されます。当日、横手高校の駐車場は開放されませんので、受験生は公共の交通機関を利用してください。
◆試験日時／1月16日(土)午前9時30分～午後6時35分、17日(日)午前9時30分～午後6時35分
※英語のリスニングテストは16日午後5時35分～6時35分
◆問合せ／秋田県立大学アドミニストレーション ☎018・872・1535

お知らせ 横手市観光協会
◆申込み／横手市観光協会 ☎3・7111





図書館ホームページ（利用案内・蔵書検索・予約など）
http://www.city.yokote.lg.jp/kakuka/toshokan/library_introduction.jsp
■問合せ 雄物川(中央)図書館 ☎22-2300 または最寄りの図書館まで

●今月の一冊

戦国武将大百科 ①東日本編 二木謙一=監修/ポプラ社

この本は、戦国時代に東日本で活躍した武将45人の生涯を、カラーイラストとともに紹介しています。

勢力地図や年表などを織り交ぜながら武将一人ひとりの生涯を解説していますが、特に注目したいのはカラーイラストです。各武将の勇猛な甲冑姿など、それぞれの人物の特徴がよく描かれていて、楽しみながら戦国時代について知ることができます。

眺めているだけでも楽しく、教科書にはないエピソードが分かる一冊です。



【大森図書館】

●新着図書の紹介

一般向け

インターネットの法律とトラブル解決法/神田将〔森〕
ダイラマの外交官ドルジーエフ/棚瀬慈郎〔雄〕
インフルエンザにかからない暮らし方/和田耕治〔十〕
逃げの一手 100歳詩集/まどみちお〔横・雄〕

児童向け・絵本

クローバー/中西翠〔平〕
おばあちゃんのくりきんとん/山中桃子〔増〕

●『読書に関する作品コンクール』作品展

入賞作品と絵画・短文部門の入選作品を展示します。

【十文字図書館】	1月7日(木)～10日(日)
【平鹿図書館】	1月14日(木)～17日(日)
【雄物川図書館】	1月21日(木)～24日(日)
【大雄公民館】	1月27日(水)～31日(日)※28日休館
【増田ふれあいプラザ】	2月4日(木)～7日(日)
【山内公民館】	2月10日(水)～16日(火)※11日、13～14日休館
【横手かまくら館】	2月19日(金)～22日(月)
【大森図書館】	2月26日(金)～3月1日(月)

●おはなし会(会場は各図書館)

- ・1月9日(土)午前10時/平鹿 午前10時30分/十文字
- ・1月16日(土)午後2時/増田
- ・1月17日(日)午前10時30分/横手・雄物川・大森



新体操サークル(増田) ジュニア 増田新体操クラブ



平成17年に結成されたジュニア増田新体操クラブ。現在、園児から小学6年生まで60人が所属し、西成瀬地域センターなどで毎週土曜日の午後2時から5時まで、地域イベントの余興や芸術文化祭での発表に向けた練習に励んでいます。

「側転もうまくなりました。リボンやフープを使う練習が楽しいです」「会員に十文字の人もいますので、友達が増えました」と元気に話す子どもたち。

指導者で代表の鈴木さんは「結成当初は会員が20人でしたが、今では人数も増え一人で指導するのは大変です。でも、練習して皆の演技がそろそろうれしくなりますね。新体操は体の柔軟性が身に付くのに加え、運動中のケガも少なくなり、中学校での部活動できっと役に立つと思います。羽後町や東成瀬村の会員もいます。興味のある方は見学に来てください」と話していました。

◆問合せ 増田ふれあいプラザ ☎45-5556

◆趣味は？
野球が大好きで、社会人野球チームのマネージャーをしています。将来、子どもを持つとしたら野球のチームができるくらいほしいですね(笑)

「大変なこともあります。子どもたちの笑顔を見る度に、保育士になったよかったと感じます」と話してくれた真季子さんは、ときわベビーハウス(横手市三本柳)に勤務しています。

職場では、1歳～2歳児を担当する真季子さん。「子どもたちは自分の気持ちを伝えようと、覚えてたの言葉で一生懸命に話してくれます。そのメッセージに込められた小さな思いを、きちんと受け止めてあげられるような保育士になりたいです。また、このベビーハウスで言葉を覚える子も多いので、大切な役目を担っているという自覚を忘れずにがんばりたいと思います」と明るい笑顔でこれらの決意を語ってくれました。

このコーナーでは、まちのフレッシュさんをリレー方式でご紹介します。佐藤さんは、前回の福田さんからのご紹介です。



佐藤 真季子さん

さとう まきこ(21歳・横手)



岩見谷 昌子さん

いわみや まさこ(46歳・横手)



「ホームステイでは、自分の思い通りにならない状況を乗り越える強さが身につくだけでなく、日本の良さや家族の大切さを再認識できます。私がこうしていただけるのも家族の理解や支えがあつてのこと。夫と娘には本当に感謝しています」という言葉から、家族を思う昌子さんの優しさが伝わってきました。

愛犬のチップちゃんと一緒に迎えてくれた昌子さんは東京都墨田区の出身です。夫の博志さんとは大学のスキー部で知り合い、24歳で結婚。その後、博志さんの実家のある横手市に移り住みました。

「東京はバラエティーに富んでいるようで意外に単調です。横手には様々な表情があり、子育てにはとてもいい環境でした」と話す昌子さん。現在は、博志さんが技術員を務める全日本スキー連盟の指導員のほか、(財)ラポ国際交流センターの会員として、国際交流活動に力を注いでいます。平成19年には、全国から参加した子どもたちとアメリカ・ミシガン州を訪れ、ホームステイの支援に携わったそうです。



乳児健診・予防接種

乳児健診・予防接種はお住まいの地域で受けてください

【横手地域】 ■場所 横手保健センター
4か月児健診(平成21年8月生まれ)
日 時 1月13日(水) 受付12:30~13:15
1歳6か月児健診(平成20年6月生まれ)
日 時 1月14日(木) 受付12:30~13:15
2歳児歯科健診(平成19年7月生まれ)
日 時 1月12日(火) 受付13:00~13:30
3歳児健診(平成18年6月生まれ)
日 時 1月15日(金) 受付12:30~13:15
【平鹿地域】 ■場所 ゆとり館
4か月児健診(平成21年8月生まれ)
日 時 1月14日(木) 受付12:50~13:10
7か月児健診(平成21年5月生まれ)
日 時 1月14日(木) 受付12:50~13:10
1歳6か月児健診(平成20年5月~6月生まれ)
日 時 1月12日(火) 受付12:50~13:10
3歳児健診(平成18年5月~6月生まれ)
日 時 1月13日(水) 受付12:50~13:10
【雄物川地域】 ■場所 雄物川保健センター
4か月児健診(平成21年8月生まれ)
日 時 1月7日(木) 受付12:40~12:45
7か月児健診(平成21年5月生まれ)
日 時 1月7日(木) 受付13:00~13:15
12か月児健康相談(平成20年12月生まれ)
日 時 1月7日(木) 受付14:00~14:10
2歳児歯科健診(平成19年6月~7月生まれ)
日 時 1月13日(水) 受付13:00~13:15
3歳児健診(平成18年5月~6月生まれ)
日 時 1月15日(金) 受付13:00~13:15
【大森地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター
4か月児健診(平成21年8月生まれ)
日 時 1月6日(水) 受付12:45~13:00
7か月児健診(平成21年5月生まれ)
日 時 1月6日(水) 受付12:45~13:00
2歳児歯科健診(平成19年6月~7月生まれ)
日 時 1月14日(木) 受付12:00~12:15
【十文字地域】 ■場所 幸福会館
4か月児健診(平成21年8月生まれ)
日 時 1月6日(水) 受付12:50~13:20
7か月児健診(平成21年5月生まれ)
日 時 1月7日(木) 受付12:50~13:20
12か月児健康相談(平成20年12月生まれ)
日 時 1月6日(水) 受付9:30~9:50
【山内地域】 ■場所 横手保健センター
4か月児健診(平成21年8月生まれ)
日 時 1月13日(水) 受付12:30~13:15
1歳6か月児健診(平成20年6月生まれ)
日 時 1月14日(木) 受付12:30~13:15
2歳児歯科健診(平成19年7月生まれ)
日 時 1月12日(火) 受付13:00~13:30
3歳児健診(平成18年6月生まれ)
日 時 1月15日(金) 受付12:30~13:15

休日当番医

☆診療時間／9:00~12:00、13:00~17:00			
1月1日(金)	西成医院	平 鹿	☎24-1023
1月2日(土)	橋本内科医院	大 町	☎32-0128
1月3日(日)	こはま泌尿器科クリニック	杉 沢	☎35-2666
☆診療時間／9:00~12:00(午前中のみ)			
1月10日(日)	千葉小児科医院	寿 町	☎33-2256
1月11日(月)	復古堂医院	朝日が丘	☎33-6021
1月17日(日)	熊谷医院	寿 町	☎32-2163

【大雄地域】 ■場所 大森町高齢者等保健福祉センター
4か月児健診(平成21年8月生まれ)
日 時 1月6日(水) 受付12:45~13:00
7か月児健診(平成21年5月生まれ)
日 時 1月6日(水) 受付12:45~13:00
2歳児歯科健診(平成19年6月~7月生まれ)
日 時 1月14日(木) 受付12:00~12:15

相談

【市内全地域対象】
無料法律相談 ■場所 市役所南庁舎相談室
日 時 1月20日(水) 13:00~15:00
問合せ 市総務企画部総務課 ☎35-2161
(1月4日から予約受付)
無料税務相談 ■場所 横手市社会福祉協議会
日 時 1月14日(木) 9:30~12:00
問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668
社会保険年金相談 ■場所 横手地域局1階相談窓口
毎週月曜~木曜日 10:00~12:00 13:00~15:00
問合せ 横手地域局1階相談窓口 ☎32-2111内線2182
【横手地域】
心配ごと相談 ■場所 横手市社会福祉協議会
日 時 1月7日(木) 9:30~12:00
問合せ 横手市社会福祉協議会 ☎33-8668
行政相談 ■場所 横手地域局1階1番窓口(受付)
日 時 1月8日(金) 13:00~15:00
問合せ 横手地域局地域振興課 ☎32-2701
育児相談 ■場所 子育て支援センターなかよし
毎週月曜~金曜日 9:00~17:00
問合せ 子育て支援センターなかよし ☎32-6933
【増田地域】
心配ごと相談 ■場所 増田地区多目的研修センター
日 時 1月14日(木) 9:30~12:00
【平鹿地域】
心配ごと相談 ■場所 ゆとり館
日 時 1月6日(水) 9:30~12:00
【雄物川地域】
心配ごと相談 ■場所 雄物川コミュニティセンター
日 時 1月13日(水) 9:30~12:00
行政相談 ■場所 雄物川地域局第2庁舎
日 時 1月18日(月) 10:00~12:00
【大森地域】
心配ごと相談 ■場所 大森コミュニティセンター
日 時 1月12日(火) 9:30~12:00
【十文字地域】
無料法律相談 ■場所 幸福会館
日 時 1月18日(月) 10:00~12:00(要予約)
問合せ 十文字福祉センター ☎42-5858
心配ごと相談 ■場所 幸福会館
日 時 1月8日(金) 9:30~12:00
【山内地域】
心配ごと相談 ■場所 山内福祉センター(ゆうらく館)
日 時 1月5日(火) 9:30~12:00
【大雄地域】
心配ごと・行政相談 ■場所 大雄地域福祉センター
日 時 1月15日(金) 9:30~12:00

●平鹿総合病院
日曜夜間小児救急外来 ☎32-5124
【受付時間】18:00~21:00 【診療時間】18:30~21:30
【担当医師】
1月3日(日)／無江医師(醍醐クリニック)
1月10日(日)／岡田医師(岡田小児科医院)
1月17日(日)／石橋医師(石橋小児科医院)
※都合により担当医師が変更になる場合があります。ご了承ください。

休館日

お出かけ前にご確認ください

横手図書館	1月1~4・6・13日	ゆっぶる	1月20日
増田図書館	1月1~4・12日	ゆとり館	1月1・5・12日
平鹿図書館	1月1~5・12日	えがおの丘	1月4・11日
雄物川図書館	1月1~4・6・13日	三吉山荘	1月1・5・12日
大森図書館	1月1~5・12日	大森健康温泉	1月1~3・12日
十文字図書館	1月1~4・6・13日	ゆとりおん大雄	1月14日
山内図書館	1月1~3・9~11・16・17日	南部エリア	1月1・4・12日
大雄図書館	1月1~4・7 11・12・14・17日	健康の駅トレーニングセンター 東部	1月1~4 6・11・13日
雄物川資料館	1月1~4・12日	西部・南部	1月1~4・9~11 16・17日
		子どもと老人のふれあいセンター	1月1・2・4・12日

献血日程

月日・地域	実 施 場 所	実施時間	種類
1月6日(水) 増 田	(株)増田サントップ	10:00~10:45	
	J U K I 吉野工業(株)	12:00~13:00	
	りんごの里福寿園	13:20~14:30	
	横手市役所 増田庁舎	14:50~16:00	
1月8日(金) 横 手	タカヤナギ・グランマート婦気店	10:00~11:45	
	横手自動車学校	12:15~13:15	
	ビハーラ横手	14:45~16:00	
1月12日(火) 横 手	日発精密工業(株)横手工場	10:00~11:15	
	秋田渥美工業	12:30~13:00	
	東北電力(株)横手営業所	13:30~15:00	
	(株)大和組	15:20~16:00	
1月14日(木) 平 鹿	秋田部品(株)	10:00~10:50	
	J A 秋田ふるさと平鹿総合支店	11:10~12:00	
	西風苑	13:15~14:45	
	アスター工業(株)秋田工場	15:00~16:00	

全血

診療所

【増田地域】
増田町診療所(耳鼻咽喉科)
診 療 日 1月6・13日(水)
診療時間 14:00~15:30
【雄物川地域】
えがおの丘診療所
診 療 日 1月6・13日(水)
診療時間 14:30~15:30
大沢診療所
診 療 日 1月12日(火)
診療時間 13:30~14:30

巧

たくみ Vol. 50

日本料理人

素材を活かした純粋な日本料理『現代の名工』が大切にする思い

この秋、日本料理という文化と伝統の継承にひたむきに取り組んできた料理人が、職人にとって最高の栄誉である『現代の名工』に選ばれた。

生家がりんご農家だったという巧は、繁忙期には帰宅の遅い両親に代わり、自分で食事の支度をするという少年時代を過ごした。そのため、高校卒業後の進路を決めるとき、ごく自然に料理の世界を選んでいったという。

千葉県内のホテルの厨房を皮切りに、首都圏で料理人としての道を歩み出し、9年余りの修行の後、故郷・秋田に戻る。この間に海の料理、山の料理、川の料理、そして都会の料理に触れたことが、料理人としての資質を高めたと巧は語る。

純粋な日本料理と素材へのこだわりから、豊富な農産物をはじめとした食材の宝庫である地元・横手への思い入れは強い。よこて発酵文化研究所の一員として、同研究所が開発した『鮎味』(鮎の魚醤)を調味料に使い数々の料理を生み出す一方、地場産のりんごの味と品質の良さを広くPRしようと、焼いたり揚げたりといった料理方法を提案。「食材の良さも発酵文化も大切なこの土地の宝」と言う巧は、「地域で役立つ存在でありたい」との思いから、地域の料理教室などの依頼にも応じている。

飾らぬ笑顔で「自分は不器用だから、人の3倍もやらないと仕事にならない」と言いつつも、日本料理の継承と後進の育成も自分の役割と知る巧。その目は、栄えある称号を与えられてなお、「素材本来の味を活かす、という探求心に満ち満ちている。



横手セントラルホテル調理部長
萩原 博さん(60歳・横手)

はぎわら ひろし
昭和24年、旧仙北郡金沢町生まれ。六郷高校卒業後、日本料理人を志し千葉県内のホテル厨房に勤務。同52年に帰郷し、横手市内の保養施設料理長、県内の式場、ホテルの調理部長などを務め、同63年8月から横手セントラルホテル調理部長。主な受賞歴に、日本料理技能向上全国大会1位(平成14年)、技能グランプリ(全職種)内閣総理大臣賞(同17年)など。



食材と人材をバランスよく配して、おいしいものを提供するのが料理人の務め

あとがき
私(アトヲタノム)が小学校から帰ると祖母の書き置きがあった。幼心に「もしや...」と思い、兄弟3人で血眼になって探した。すると夕方、祖母がひよこを帰ってきた。何の事はない。あれは『出かけるから弟たちの面倒を頼む』という意味だったのだ。祖母は、自分の名前以外の力タカナでしか書けない。それでも祖母の口癖は「勉強しなさい」ではなく「笑っていなさい」だった。今年は寅年。私と祖母は年男年女である。自分が笑えばみんなも笑う。その教えを胸にまたがんばろう。(倫啓)

【提供】 亀谷食品加工工場
応募方法
おたより、郵便番号、住所、氏名、年齢と発行号「1月1日」を明記してお送りください。
※当選の発表は商品の発送をもって代えさせていただきます。
締め切りは 1月25日(消印有効)



ラッククイン(600ml)を10名様に。

市報よこて 読者プレゼント
今月のプレゼント
地場産ブドウジュース
ブラッククイン
日本固有の黒ブドウ品種ブラッククインを、3年前に市内杉沢の農家が本県で初めて導入。ポリフェノールを多く含む、杉沢産黒ブドウ100%のジュース「ブラッククイン」(600ml)を10名様に。

『声のボランティア』で市報を読ませていただいております。12月1日号のあとがきできりたんぼ作りのごはんを棒に巻く様子を、ニッチ、ニッチという言葉で表現していました。教育の場からも、公の場からも、方言が遠のきつつある近頃。ニッチ、ニッチはまさしく方言でしか言い表わすことができない表現です。方言を残そうと横手弁で「昔っこ語り」をしている私にはとても嬉しく、励まされた一文でした。
(畑則子さん・66歳・横手)

単身赴任も10カ月、すっかり町にも慣れました。県北生まれの私には県南の方々は性格も穏やかで日々優しさを感じております。妻も月に一、二度訪ねて来るのですが、空気がおいしい、環境がいい、ゆつくりできる...とのんびりしていきます。これも何かの縁だと感謝しております。
(きなこの父さん・45歳・大森)

市報12月1日号で紹介された大森けやき並木のイルミネーション、今年もいよいよです。近場にすてきなところがあるので、主人と出かけてみたい。
(岩ちゃんさん・58歳・十文字)

夫婦2人の生活2年目、昨年は自宅の栗で初めて甘露煮と渋皮煮を作り、今年は栗だけのきんとんを作りました。今は栗を拾ったりしなくても、店でおしく作って売っているけれど、子どもたちのいなくなった生活で、ふと家のまわりを見回すことができないようになりました。手作りのものを作っては他のものと一緒に子どもたちに送っています。自然に感謝です。
(サリーさん・52歳・大雄)

師走に入っても雪が少なく大変助かっています。一人

暮らしなので雪が降ると、何かにつけて難儀しますから。今年はあまり良い年ではなかった(足をケガして三カ月入院)けれど、来年こそはいい年でありまうように思っています。市報に子どもたちが写っているとしばらくじっと見ています。どこの子も皆カワイイと思います。
(伊藤チヤ子さん・62歳・大森)

B級グルメの影響には生命を感じますね。横手やきそばにかぎらず、横手に来てくださった方を通じて「果物がおいしい」という言葉が、全国に歩き出しています。横手には、特徴的なものがたくさんあるんですね。
(母さん・56歳・平鹿)

平鹿町の「ふれあいフェスティバル」に参加した。芸能発表のすばらしさもさることながら、障がい体験コーナーで初めての体験をさせていただき、障がいを持つ方々のなみなみならぬ苦労を味わうことができた。目隠しをして通路を歩いたり、階段の昇降をしたり。昇降にはやはり声をかけてくれる人が必要だった。車椅子は以前に交通事故

に遭ったとき、一カ月近く使っていたので楽に動かせたが、段差があると腕力の弱い私は相当難儀した。生きるって大変なことだけれど、前向きにがんばっていかう、だれに対しても今まで以上に思いやりの心を持つと、と痛切に感じたふれあいフェスティバルの一日だった。
(お花大好きさん・79歳・十文字)

エコを心掛けて、以前EMぼかし菌に挑戦しましたが、ぼかしを手に入れるのが面倒になり、挫折してしまいました。11月15日号の『段ボールコンポスト』に再び挑戦してみたいので、やり方を教えてください。
(K・Iさん・55歳・山内)

◆段ボールコンポストの方法はいろいろあるようですが、ここでは9月1日号の特集でご紹介した『福寿草の会』の照井さんに教えていただいたやり方をお知らせします。
①適当なダンボール箱を用意し、ピートモスと炭(もみ殻くん炭)を入れる。②この中に毎日生ゴミを入れて、よくかき混ぜる。③湿らせた古新聞や古着などでふたをする。

外部から菌を入れたりせず、野菜くずなどに付着している微生物が生ゴミを分解して堆肥化するしくみです。1カ月ほどで堆肥になり土に還せます。分解にはある程度の温度が必要なので、これからの寒い季節だと、ペットボトルにお湯を入れて湯たんぽ代わりに中に入れておくと、分解が進むそうです。皆さんもぜひ試してみてください。

おたよりお待ちしています

読者の声「たより」は、読者の皆さんのページです。市への意見や市報の感想などを、はがきや封書、ファクスで左記のあて先までお送りください。おたよりには、必ず住所、氏名、年齢、連絡先をご記入ください。(市報に掲載する場合にペンネームかイニシャルを希望する方は、氏名の後に記入してください)
なお、おたよりをくださった方の中から、抽選で『読者プレゼント』の商品を差しあげています。プレゼントの応募方法は25ページをご覧ください。

「たより」のあて先
〒013-8601
横手市条里一丁目1番64号
横手市役所市長公室 広報広聴担当 まで 033-6061

(「たより」と明記ください)
※ご記入いただいた個人情報は、記載内容の確認および商品の発送の目的に使用し、この目的以外には使用しません。

イ

Event Calendar

イベントカレンダー

1月1日～1月17日

1/1 (金) 元日	比叡山神社大松明(0:00～、山内茂地区比叡山神社境内)
2 (土)	平成22年横手市新春賀詞交歓会 新年のあいさつと情報交換の場として、どなたでもご参加いただけます。事前申込は不要ですので、ぜひご参加ください。 日 時／1月4日(月)15:30～17:00 場 所／平鹿生涯学習センター ☎24-1340 会 費／1,500円(軽食と飲み物) 問合せ／市長公室広報広聴担当 ☎35-2162
3 (日)	
4 (月)	
5 (火)	
6 (水)	選挙啓発ポスター展(～13日、かまくら館)
7 (木)	二井山裸参り(19:00～、雄物川町二井山地区湯殿山神社)
8 (金)	『元気わくわく大商業祭』・公開抽選会 1月5日(火)まで、市内4商工団体が主催する大商業祭を開催しています。参加店でのご購入1,000円毎に抽選券が1枚進呈され、3千円～10万円の商品券が約1,800人に当たります。 【公開抽選会】 ◆日 時／1月10日(日) 10:00～ ◆場 所／道の駅十文字 ◆問合せ／元気わくわく大商業祭実行委員会(増田十文字商工会内) ☎42-0406
9 (土)	
10 (日)	
11 (月) 成人の日	百万遍念仏講(8:30～、山内南郷三ツ屋地区)
12 (火)	この期間の伝統行事については、17ページに詳しい紹介があります。
13 (水)	
14 (木)	
15 (金)	たいまつ焼き(18:00～、平鹿町上醍醐・金屋地区)
16 (土)	
17 (日)	三助稲荷神社梵天奉納(10:00～、大森町川西地区三助稲荷神社)

親子でどうぞ ～南部エリア無料映写会

- ◆上映時間／午後1時～
- 3日(日)「カンフー・パンダ
スペシャル・エディション」【92分】
- 10日(日)「ポケットモンスター
ダイヤモンド&パール
ディアルガVS/パルキアVSダークライ」【90分】
- 17日(日)「ライオンキング」【88分】
- ◆問合せ／南部シルバーエリア(大森町) ☎26-3880

銀河系宇宙ほらふき決勝大会

■1月16日(土)

Pick Up!!
ピックアップ



今回で18回目を向かえ、すっかり新年の恒例イベントとなった『銀河系宇宙ほらふき決勝大会』。どんな困難にあっても笑いがあれば幸せはやってくる！宇宙規模の夢のある“ほら話”や世界を揺るがすようなパフォーマンスを披露してくれる“ほらふき”たちが続々と登場します。新春福引大会も行われますので、ぜひご来場ください。

- ◆日 時／1月16日(土) 13:00～17:00
- ◆場 所／雄物川町コミュニティセンター
- ◆入場料／コップ1杯の白米をご持参ください
- ◆問合せ／雄物川生涯学習センター ☎22-5535

Pick Up!!
ピックアップ

第4回 ～深めよう郷土への想い 広げよう 新たな保存継承活動の輪～

秋田盆おどりサミット in 増田

■1月17日(日)



県内の盆おどり関係者が一堂に会し、日頃の伝承活動の成果を発表します。先人から伝えられている“ふるさとの盆踊り”を通して郷土の文化を見つめ直し、保存・継承と後継者育成の大切さを学ぶことができる『秋田盆おどりサミット』に、ぜひご参加ください。

出演は、増田盆踊り、岩崎盆踊り(湯沢市)、本館地元盆踊り(美郷町)に加え、県立羽後高等学校郷土芸能部による西馬音内盆踊り(羽後町)の4団体です。

- ◆日 時／1月17日(日) 12:00開演
- ◆場 所／増田ふれあいプラザ(まんが美術館)
- ◆内 容／各地の盆踊りの披露、パネルディスカッション、浜美枝氏による基調講演『地域への想いを大切に明日を素敵に生きる…』、ミュージカル『二本杉よ永遠に…』一部上演など

- ◆入場料／500円
- ◆チケット購入・問合せ／増田町観光協会 ☎45-5311

市報よこて

2010年(平成22年)
1月1日号
(No.102)

発行／横手市役所 ☎0182-35-2111(代)

編集・デザイン／総務企画部 市長公室

〒013-8601 横手市条里一丁目1番64号

TEL:0182-35-2162 FAX:0182-33-6061

ホームページアドレス／<http://www.city.yokote.lg.jp/>